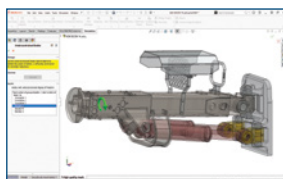


SOLIDWORKS® 2023の新機能 - シミュレーション

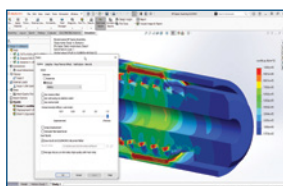


1 非拘束ボディに対する新しいアルゴリズム

- 革新的な新しいアルゴリズムで剛体モードを迅速に検出することで、時間を節約し、モデルのセットアップエラーを回避できます。
- 剛体検出が改善され、正確性が高くなるように、接触相互作用とボルト結合が考慮されます。

メリット

シミュレーションを実行する前にセットアップエラーを回避することで、シミュレーション結果を迅速に取得できます。

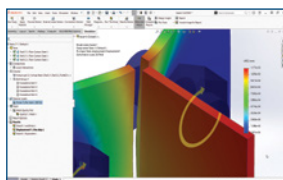


2 接触のペナルティ剛性制御

- 新しい接触ペナルティ剛性スケール係数で接触ペナルティ剛性を指定することで、より簡単かつ迅速に収束させることができます。
- 線形静解析スタディにおける接触ペナルティ剛性スケール係数を緩和することにより、近似解をより迅速に得ることができます。

メリット

接触ペナルティ剛性スケール係数を緩和すると、収束が速くなり、時間を節約できます。

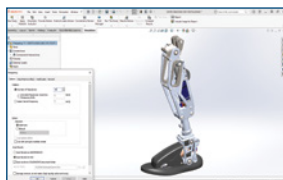


3 向かい合っていないサーフェス間のボンド結合

- 面-面ボンドアルゴリズムが改善され、精度が向上しています。
- 互いに向き合っておらず、その間に投影領域がない面のボンド相互作用を強制します。

メリット

向かい合っていない面同士の相互作用から結果を得て、精度を向上させることができます。

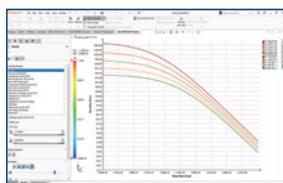


4 ソルバーの改善

- 剛性データの転送をファイルベースの処理から関数ベースの処理に置き換えたため、解析時間を短縮できます。
- 点-面間の相互作用や仮想壁の定義を含む、固有値解析、座屈解析、線形静解析の各スタディのための関数ベースの処理を活用できます。

メリット

ソルバーが改善され、固有値解析と座屈解析のスタディの解をより迅速に得ることができます。



5 プラスチック材料データベースとレポートの改善

- 製造元からの最新のプロパティ値を持つ、新しい材料グレードや更新された材料グレードを使用し、古いグレードを削除することで、シミュレーションの精度を向上できます。
- 新しく強化された材料データベース マネージャーで、材料をより簡単に閲覧できます。
- 強化されたサマリー機能とレポート機能により、より充実したドキュメントを簡単に作成できます。

メリット

最新の材料データが導入され、操作性が向上したため、プラスチック射出成形シミュレーションの精度を向上させることができます。